

年頭のご挨拶

新年おめでとうございます。現在、横浜市当局は区役所業務の統合や委託化など、人口減少を口実とする人減らし合理化を検討しています。今年はこうした合理化と対決する 1 年になるでしょう。横浜市従泉支部は 1 月 1 6 日の旗開きを皮切りに春闘の取り組みをスタートします。ともに闘おう！

【横浜市従業員労働組合 泉支部 吉良 寛】

昨年 1 2 月、当ユニオンは結成 2 5 周年を迎えました。この間、県共闘をはじめとする多くの仲間の皆さんから頂いたご支援・ご指導に改めて感謝を申し上げます。2 5 年経った今日、組合員減や高齢化に加え、役員の担い手不足という課題に直面しています。大半が年金生活者(高齢者集団)の弱小组合ですが、人間らしく生きられる社会を目指し、今年も諸課題に取り組んでまいります。

一方、昨年発足した高市自維政権は、大軍拡(戦争する国づくり)と生活破壊、改憲そして労働法を改悪しようとしています。このような暴挙は阻止しなければなりません。

高市自維反動右翼政権打倒に向け、共に闘いましょう。

【神奈川ワーカーズユニオン 佐久間】

2 0 2 6 年 年頭単組決意表明

現在、全国一般神奈川は、ピステオン不当解雇撤回裁判、テクノウェーブ中労委不当労再審査申立て、誠知クリニック県労委不当労申立ての 3 件の争議に取り組んでいます。県共闘の皆さんには今後もご支援をお願いいたします。これらの争議の全面勝利を目指すと同時に、物価高が収束せず賃上げからもいわば置き去りにされた、中小・非正規労働者の生活を守るための闘いを地域の仲間と共に進めていきます。

【全国一般労働組合全国協議会神奈川 八木 均】

新年明けましておめでとうございます。

昨年は色々なことがありましたが、特に参議院選を節目に劇的な変化のあった一年になったと感じています。

今、世間では高市早苗氏が初の女性総理大臣に就任し、高市フィーバーが続いています。前政権に比べたら格段に良くなっているように見えますが、正直それほど変わっているようには思いません。

暫定税率撤廃するにしても、やっと無くなったか・・・というだけの話なのに偉業達成を成し遂げたようなお祭り騒ぎ・・・無くならないよりは良いのは理解できますが・・・

その分独身税(実際は独身者だけが支払う税ではありませんが)など別の形で税金を搾取するのですから見た目が変わるだけ、中身は変わらないのです。

そういったことも問題なのですが、私なりにとても気になっていることがあります。マスコミでも SNS でも世論とは方向性が合わない思考で話を展開すると、周囲がここぞとばかりに批判する、多数で少数を封じ込める、そんな映像をしばしば見かけます。残念ですが、酷いものだとこれらの発言をただけで

「C 国(中国)のスパイだ!」「非国民だ!」という、人の思考とは思えない言動をする人たちがいることに憤りを感じます。多数の思考とは違う＝スパイ!非国民!では余りにも稚拙な考え方だと言わざるを得ません。これは言論統制の始まりと感じており、これからの日本が心配でなりません。

今年はこれらのことから表面だけのものに目を奪われず、本質的なもの、しっかりと中身を見据えることが出来る、そんな組織になれるよう努力していく 1 年にしたいと考えています。

皆さんも今年 1 年頑張ってください。

【郵政産業労働者ユニオン神奈川支部 桐ヶ谷 幸央】

第 5 2 次寿越冬闘争も仲間たちの協力で無事に終了した。1 2 月 2 9 日から 1 月 5 日、朝までの 9 日間、昼間は医療、法律、労働、生活相談を実施した。県共闘の仲間の皆さんにも協力していただきました。労働相談コーナーでは相談の合間にコーヒーを寿の仲間振舞っていただいた。越冬闘争は、暮れから年明けの連続での取り組みだが、我々が元気なうちは今後も続けていくつもりでいる。2 0 2 6 年も宜しくお願いします。

【寿日雇労働者組合 由良】

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

新年を迎えましたが、今年の 4 月以降はまた生活必需品の値上げがあるとの報道で、労働者にはまだまだ厳しい冬が続くような国内情勢です。一方海外の不安定な情勢も物価を押し上げる要因となっています。さらに天気や色々な要素が加わって物価高時代になっていますが、これから始まる 2 6 春闘に向けて準備をしっかりと行い、物価高騰に負けない要求の実現に向けて団結して頑張りましょう！

【日本板硝子共闘労働組合川崎支部 山崎顕一】

新年、明けましておめでとうございます。

止まらないインフレとそれに追いつかない賃金。官民間問わず職場の状況は深刻です。学校現場では年が変わっても相変わらずの人手不足に苦しんでいます。教員の働き方改革が喧伝される一方、学校事務職員の拡充は後回しとされ、そのみならず「共同学校事務室」なる労働集約、合理化政策に向かって国や教育行政が一体となって邁進しています。学校現場でも増え続ける有期雇用、不安定雇用の矛盾解消は待ったなしです。教育委員会当局に対して即時、較差解消を図るよう今年も取り組んでいきます。

【学校事務職員労働組合神奈川 宮澤】

